



令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和6年2月9日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 栗林 広行 (TEL) 03-5203-7982  
 四半期報告書提出予定日 令和6年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績 (令和5年4月1日～令和5年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第3四半期	37,144	△2.9	1,517	△31.5	1,924	△24.1	1,321	△25.1
5年3月期第3四半期	38,235	12.5	2,215	—	2,534	358.8	1,763	943.5

(注) 包括利益 6年3月期第3四半期 2,731百万円(70.9%) 5年3月期第3四半期 1,598百万円(373.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第3四半期	104.05	—
5年3月期第3四半期	138.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
6年3月期第3四半期	71,711	27,065	33.2
5年3月期	70,742	24,543	30.4

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 23,798百万円 5年3月期 21,471百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
5年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
6年3月期	—	0.00	—		
6年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和6年3月期の連結業績予想 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	△5.7	1,200	△41.8	1,500	△38.3	1,300	△29.2	102.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	6年3月期3Q	12,739,696株	5年3月期	12,739,696株
② 期末自己株式数	6年3月期3Q	66,327株	5年3月期	675株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	6年3月期3Q	12,696,152株	5年3月期3Q	12,713,021株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足事項	11
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、企業収益は総じてみれば改善し、雇用・所得環境もゆるやかに改善しています。海外経済は、米国では景気減速の懸念がある中、政策金利の据え置き効果もあり堅調に推移し、欧州では消費者物価の伸びが鈍化して回復が足踏みしており、中国は需要不足の状態にあって、景気回復に力強さを欠いた状態にあります。

このような経済情勢の中で当社グループは、海運事業では北海道定期航路において、モーダルシフトへの切り替えが進みつつある商品車両の輸送は、大幅に増加している一方で、紙製品や製紙原料及び鋼材の輸送量は想定以上に落ち込みました。また、物価高騰に起因する国内消費の減退を受け一般消費財の輸送需要も減少に転じ減収・減益となりました。

近海航路では、中国をはじめ東南アジア諸国の経済の回復の遅れや市況の悪化の影響を受け、減収・減益となりました。

ホテル事業においては、年末にかけて観光客の動きが鈍化してきたものの、外国人観光客の来道数が安定的に推移しており、増収・増益となりました。

不動産事業においては順調に推移しております。

以上の結果、売上高が前年度に比べて10億9千万円減(2.9%減)の371億4千4百万円、営業利益が前年度に比べて6億9千7百万円減(31.5%減)の15億1千7百万円、経常利益が前年度に比べて6億9百万円減(24.1%減)の19億2千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年度に比べて4億4千2百万円減(25.1%減)の13億2千1百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

#### (海運事業)

経済は引き続き緩やかに回復している中で、北海道定期航路では商品車両は順調に推移したものの、各種コストの上昇が続く中、貨物全般の荷動きの停滞が続き、減収・減益となりました。近海航路においては、中国経済の本格的回復には時間がかかるとみられることから、運賃市況が低迷し、天候悪化に伴う滞船の影響もあり、減収・減益となりました。

これらの結果、売上高は前年度に比べて16億5千5百万円減(4.6%減)の342億2千6百万円、営業費用が前年度に比べて7億6千8百万円減(2.3%減)の331億7千万円、営業利益は前年度に比べて8億8千6百万円減(45.6%減)の10億5千5百万円となりました。

#### (ホテル事業)

年末にかけて道内を中心に国内の宿泊客は減少したものの、外国人の宿泊は増加しており、全体的に単価を維持した上で宿泊客数が増加していることから、売上高は前年度に比べて5億3千1百万円増(43.5%増)の17億5千3百万円、営業費用が前年度に比べて3億5千6百万円増(28.4%増)の16億1千2百万円、営業利益は前年度に比べて1億7千4百万円増の1億4千万円となりました。

#### (不動産事業)

前年度と同様に順調に推移し、売上高は前年度に比べて8百万円減(1.8%減)の4億9千9百万円、営業費用が前年度に比べて3千1百万円減(9.9%減)の2億9千万円、営業利益は前年度に比べて2千2百万円増(12.3%増)の2億9百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産の残高は、投資有価証券や受取手形、売掛金及び契約資産が増加したこと等により、前期末に比べて9億6千8百万円増加の717億1千1百万円となりました。

負債の残高は、短期借入金や長期未払金が増加したこと等により、前期末に比べて15億5千3百万円減少の446億4千5百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金が増加したこと等により、前期末に比べて25億2千2百万円増加の270億6千5百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績動向及びフェリーのリプレースに係る売却が見込まれること等を踏まえ、令和5年5月12日に公表いたしました令和6年3月期通期の業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

令和6年3月期通期の連結業績予想数値の修正（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	47,000	1,200	1,500	1,100	86.64
今回発表予想(B)	47,000	1,200	1,500	1,300	102.39
増減額(B)-(A)	-	-	-	200	-
増減率(%)	-	-	-	18.2%	-

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,035,518	11,594,702
受取手形、売掛金及び契約資産	7,712,509	8,370,168
商品及び製品	44,677	40,042
原材料及び貯蔵品	444,527	424,213
仕掛品	4,750	850
未収入金	388,813	137,572
その他	797,733	843,973
貸倒引当金	△989	△952
流動資産合計	21,427,541	21,410,570
固定資産		
有形固定資産		
船舶	35,154,742	35,235,648
減価償却累計額	△17,203,425	△18,497,124
船舶(純額)	17,951,317	16,738,524
建物及び構築物	24,780,812	24,941,697
減価償却累計額	△18,929,423	△19,127,659
建物及び構築物(純額)	5,851,388	5,814,037
機械装置及び運搬具	11,516,682	11,682,322
減価償却累計額	△10,551,210	△10,605,758
機械装置及び運搬具(純額)	965,472	1,076,563
土地	10,157,320	10,167,570
リース資産	1,382,025	1,400,482
減価償却累計額	△873,861	△799,511
リース資産(純額)	508,163	600,970
建設仮勘定	402,265	700,546
その他	2,683,579	2,734,431
減価償却累計額	△2,302,557	△2,371,992
その他(純額)	381,022	362,439
有形固定資産合計	36,216,948	35,460,653
無形固定資産		
借地権	1,028,388	1,028,388
ソフトウェア	67,453	125,234
のれん	64,018	52,014
その他	64,528	53,308
無形固定資産合計	1,224,388	1,258,946
投資その他の資産		
投資有価証券	10,534,977	12,352,797
長期貸付金	2,867	2,168
繰延税金資産	446,245	372,208
保険積立金	478,715	460,224
その他	442,419	425,629
貸倒引当金	△34,422	△33,705
投資その他の資産合計	11,870,802	13,579,322
固定資産合計	49,312,140	50,298,921

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日)
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	3,225	1,675
繰延資産合計	3,225	1,675
資産合計	70,742,908	71,711,168
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,382,078	6,099,148
短期借入金	3,686,000	2,365,000
1年内返済予定の長期借入金	2,433,718	3,159,439
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,016,348	1,016,348
1年内償還予定の社債	300,000	40,000
リース債務	222,726	232,929
未払法人税等	586,547	147,324
賞与引当金	462,466	176,443
その他	1,569,301	1,685,036
流動負債合計	16,659,187	14,921,669
固定負債		
社債	440,000	400,000
長期借入金	12,010,985	12,335,228
長期末払金	11,396,646	10,634,287
リース債務	385,355	465,010
繰延税金負債	1,899,046	2,390,134
役員退職慰労引当金	448,495	430,036
退職給付に係る負債	2,567,683	2,729,975
負ののれん	77,217	48,640
その他	314,589	290,313
固定負債合計	29,540,020	29,723,627
負債合計	46,199,208	44,645,297
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	1,279,986	1,281,078
利益剰余金	15,499,566	16,667,716
自己株式	△186	△44,994
株主資本合計	17,994,402	19,118,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,477,175	4,680,144
その他の包括利益累計額合計	3,477,175	4,680,144
非支配株主持分	3,072,122	3,266,890
純資産合計	24,543,700	27,065,870
負債純資産合計	70,742,908	71,711,168

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
売上高	38,235,036	37,144,848
売上原価	30,621,485	29,735,606
売上総利益	7,613,551	7,409,241
販売費及び一般管理費	5,398,516	5,891,906
営業利益	2,215,035	1,517,335
営業外収益		
受取利息	51	132
受取配当金	346,983	385,784
助成金収入	64,513	32,770
負ののれん償却額	28,576	28,576
持分法による投資利益	20,079	17,526
受取保険金	8,124	13,680
その他	89,285	152,502
営業外収益合計	557,614	630,974
営業外費用		
支払利息	201,252	205,176
その他	37,163	18,470
営業外費用合計	238,416	223,647
経常利益	2,534,233	1,924,662
特別利益		
投資有価証券売却益	43,250	-
固定資産処分益	14,445	17,450
受取保険金	-	133,044
保険解約返戻金	93,672	1,653
補助金収入	49	-
特別利益合計	151,417	152,149
特別損失		
固定資産処分損	270	1,764
投資有価証券評価損	2,025	1,407
その他	970	387
特別損失合計	3,266	3,560
税金等調整前四半期純利益	2,682,384	2,073,251
法人税、住民税及び事業税	719,355	559,218
法人税等調整額	40,287	17,280
法人税等合計	759,642	576,498
四半期純利益	1,922,742	1,496,753
非支配株主に帰属する四半期純利益	158,782	175,735
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,763,959	1,321,018



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)
四半期純利益	1,922,742	1,496,753
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△324,233	1,234,772
その他の包括利益合計	△324,233	1,234,772
四半期包括利益	1,598,509	2,731,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,436,844	2,523,987
非支配株主に係る四半期包括利益	161,664	207,539

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	35,662,832	1,210,389	435,554	37,308,775	926,261	—	38,235,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	219,225	11,561	73,021	303,807	—	△303,807	—
計	35,882,057	1,221,950	508,575	37,612,583	926,261	△303,807	38,235,036
セグメント利益 又は損失(△)	1,942,676	△33,878	186,470	2,095,267	119,765	2	2,215,035

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	34,015,240	1,743,119	432,838	36,191,198	953,649	—	37,144,848
セグメント間の内部 売上高又は振替高	211,179	10,409	66,820	288,409	50	△288,459	—
計	34,226,420	1,753,528	499,658	36,479,607	953,699	△288,459	37,144,848
セグメント利益	1,055,915	140,946	209,451	1,406,313	111,023	△1	1,517,335

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## (収益認識関係)

前第3四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)

## (1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	23,886,964	—	—	—	23,886,964
国内フェリー	2,926,806	—	—	—	2,926,806
国内貨船	1,109,585	—	—	—	1,109,585
国外輸送	2,071,121	—	—	—	2,071,121
港湾荷役	2,855,978	—	—	—	2,855,978
倉庫	1,143,785	—	—	—	1,143,785
その他海運サービス	1,668,589	—	—	—	1,668,589
ホテル業サービス	—	1,026,129	—	—	1,026,129
ホテル業物販	—	165,825	—	—	165,825
ホテル業その他サービス	—	18,434	—	—	18,434
その他	—	—	—	926,261	926,261
顧客との契約から生じる収益	35,662,832	1,210,389	—	926,261	37,799,482
その他の収益(注2)	—	—	435,554	—	435,554
外部顧客への売上高	35,662,832	1,210,389	435,554	926,261	38,235,036

(注)1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

当第3四半期連結累計期間（自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日）

（1）収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	23,488,860	—	—	—	23,488,860
国内フェリー	3,093,661	—	—	—	3,093,661
国内貸船	1,122,525	—	—	—	1,122,525
国外輸送	1,123,425	—	—	—	1,123,425
港湾荷役	2,644,897	—	—	—	2,644,897
倉庫	1,123,391	—	—	—	1,123,391
その他海運サービス	1,418,478	—	—	—	1,418,478
ホテル業サービス	—	1,511,102	—	—	1,511,102
ホテル業物販	—	197,066	—	—	197,066
ホテル業その他サービス	—	34,950	—	—	34,950
その他	—	—	—	953,649	953,649
顧客との契約から生じる収益	34,015,240	1,743,119	—	953,649	36,712,009
その他の収益（注2）	—	—	432,838	—	432,838
外部顧客への売上高	34,015,240	1,743,119	432,838	953,649	37,144,848

（注）1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

## 3. 補足事項

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

令和6年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日	自 令和5年7月1日 至 令和5年9月30日	自 令和5年10月1日 至 令和5年12月31日	自 令和6年1月1日 至 令和6年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,783	12,463	12,897	
営業利益又は営業損失(△)	△60	670	907	
経常利益	147	711	1,065	
税金等調整前四半期純利益	149	719	1,204	
親会社株主に帰属する四半期純利益	33	493	794	
1株当たり四半期純利益	円 2.63	円 38.89	円 62.68	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	71,049	72,521	71,711	
純資産	25,454	26,563	27,065	

令和5年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	自 令和4年7月1日 至 令和4年9月30日	自 令和4年10月1日 至 令和4年12月31日	自 令和5年1月1日 至 令和5年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,761	13,226	13,247	11,619
営業利益又は営業損失(△)	68	1,000	1,145	△154
経常利益又は経常損失(△)	259	1,053	1,221	△102
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	321	1,104	1,257	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	124	792	847	71
1株当たり四半期純利益	円 9.78	円 62.30	円 66.55	円 5.64
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	68,498	69,752	69,147	70,742
純資産	22,952	23,491	24,591	24,543